■ ネットワーク層

IP-相手先のアドレス情報をもとにしてパケットを送信する機能

IPヘッダ-ネットワーク上を流れるデータの中身の一部。IPで使う情報が書かれている

ICMP-IP通信において経路上の状態確認やエラー通知に利用されるプロトコル

ICMPメッセージ-ICMP利用した際に出てくるメッセージ

IPアドレス-ネットワーク上の機器に割り当てられるインターネット上の住所

オクテット-情報量の単位の一つ。８ビットをひとまとめにしたもの

ネットワーク部-そのIPアドレスが属しているネットワークを識別するための部分

ホスト部-ネットワーク内のコンピュータを識別するための部分

クラス-オブジェクトの設計図

プライベートIPアドレス-ある特定のネットワーク内でのみ通信可能なIPアドレス

グローバルIPアドレス-インターネット上で通信可能なIPアドレス

ネットワークアドレス-IPアドレスのネットワーク部のこと

ブロードキャストアドレス-ネットワーク内のすべての機器にデータを一斉送信

するために使われる特殊なアドレス

ループバックアドレス-そのコンピュータ自身を示すIPアドレスのこと

サブネット-大きなネットワークを分割したときの小さいネットワーク

サブネットマスク-IPアドレスの先頭から何ビットをネットワークアドレスに使用するかを定義する３２ビットの数値

プレフィックス表記-先頭部分に付加し、何らかの意味や情報を表す短い部部のこと

デフォルトゲートウェイ-送信相手までの経路がわからない場合に、とりあえずデータを送信する中継機器のIPアドレス

IPv6-インターネットプロトコルの規格の一つ。あらかじめ相互に決められた約束事

サブネットプレフィックス-IPアドレスとサブネットマスクの長さを表す数値

インターフェイスID-IPv6のユニットキャストアドレスでのインターフェイスを識別するために使用される識別子

ルータ-あるネットワークとあるネットワークを中継する機器のこと

コンソール接続-コンピュータからケーブルなどを介して危機に接続し文字による対話的な操作を行うこと

VTY接続-SSHやTelnetといったリモートログイン用のプロトコルを用いて機器にアクセスする方法

AUX接続-モデムを通じて公衆回線を利用して機器にアクセスする方法です

ルーティングテーブル-ネットワーク上の道案内をするときに使う地図

ネクストホップ-ネットワーク上の道案内をするときに使う地図に書いてある情報の一つ

ARPテーブル-ARPの仕組みで使われるIPアドレスとMACアドレスの対応が書いてあるカンペ

ARP-IPアドレスからMACアドレスを調べる仕組み

コアルータ-ネットワークの基幹部分に使われるルーター

センタールータ-企業で中心的に利用される

エッジルータ-拠点間WANネットワークを構築する際にネットワークをWANへ接続するために使われるルータ

ブロードバンドルータ-インターネットをするときに使うルータ

ルーティング-コンピュータが送信したデータを宛先のコンピュータまで適切に転送する処理のこと

UDPヘッダ-直接接続-ネットワークではなくケーブルによってコンピュータに直接リンクされている状況

スタティックルーティング-手動で更新する地図を使った、ネットワークにおける道案内のこと

ダイナミックルーティング-案内人同士で情報交換して勝手に更新する地図を使ったネットワークにおける道案内のこと

ディスタンスベクタ型-隣接するルータ間でルーティングテーブルを交換しどの　　隣接ルータを経由すれば最短のホップ数でたどり着くかを基準に経路を指定する方式

リンクステート型-それぞれのルータが自身に直接接続されているネットワークなどの情報を交換することで全体のネットワークを把握し最適回路を選出する方式

ハイブリッド型-ディスタンスベクタ型とリンクステート型の両方の特徴を持つ

■ トランスポート層

コネクション型通信-相手との通信経路を確保したうえで通信を行う方式

ACK-二者間の通信で相手方に何らかの肯定的な応答を返す際に送られる信号やデータ、パケットのこと

コネクションレス型通信-事前の接続確認を行わずいきなりデータ転送を始める通信方法

TCP-送ったデータが相手に届いたかその都度確認しながら通信するやり方

スリーウェイハンドシェイク-TCP/IPネットワークにおいて、信憑性のある通信セッションを確立するためのプロセス

Telnet-ほかのコンピュータを遠隔操作するための仕組み

HTTP-通信するときのお約束事

FTP-通信するときに使うファイルの送受信に関する約束事

SMTP-通信するときに使うメール送信に関する約束事

TCPヘッダ-ネットワーク上で流れるデータの中身の一つでTCPって約束事で使う情報がかかっれている部分のこと

UDP-送ったデータが相手に届いていないか確認しないで通信するやり方

RTP-動画などの用にデータをリアルタイムに伝送するためのプロトコルの1つ

SNMP-ネットワークにつながれている機器をネットワーク経由で管理するときに使う約束事

DHCP-LANの中のパソコンにIPアドレスを自動的に付与する仕組み

TFTP-UDPを使ってファイルをやり取りする仕組み

RIP-ネットワーク上の道案内において同じなわばりの中でも地図に関する情報交換をするときにつかう約束事

UDPデータグラムの先頭部分にある制御情報などの一定形式で記